

## 実績報告書

▼結果概要	
事業名称	高知工科大学と香美市の連携によるものづくり
団体名称	高知工科大学ものづくり工房運営団体
事業結果 および その効果	<p>補助金によって基板製作用器具、エンドミル、フィラメントなどを購入することができ、香美市内での展示活動やイベントに用いるロケットやロボットの製作環境の整備を進めることができた。</p> <p>香美市内の活動としては、オープンキャンパスおよび大学祭での展示があげられる。これらの活動を通して、香美市の方々、子供たちに大学で行っているものづくり活動に触れてもらい、科学技術についての関心を高めてもらうことができたと考えている。</p> <p>(詳細は様式7-2を参照)</p>
▼実施スケジュール	
実施時期	実施内容
7月	ふなイレまつりにてロケットやロボットの展示(雨天により中止)
8月	オープンキャンパスにて展示会を実施
10月	大学祭にてロボット製作・操縦体験、水ロケット製作・打上げ体験
12月	キャンパスイルミネーション点灯式にて工作体験ワークショップ

## ▼結果詳細 様式 7-2

※「結果詳細」については任意の様式（各団体が作成した報告書等）を用いても構わない

※本事業の実績について詳細に記載すること。

香美市内で行われるイベントなどに、大学で製作したロケットやロボットを展示することで、香美市の方々に大学で行われているモノづくり活動を知ってもらうことを目的に活動を行った。

7月に開催されるふないれまつりでは、昨年同様、ロケットやローバー、ロボとの展示・操縦体験を行う予定であったが、あいにくの雨天のため、実施は叶わなかった。

8月に行われたオープンキャンパスにおいて、普段ものづくり工房を使用している団体による展示会を実施した。この展示会は本学志望者を対象にしており、香美市の方々はメインのターゲットではなかったが、大学内のものづくり活動を活発化させるという事業目的に一致すると考えたためここに記載する。図1にその様子を示す。結果として150人以上に来場いただき、大学内で行われる自主的なものづくり活動とその環境について紹介することが出来た。中には既存団体以外もものづくり工房を利用することに興味をもちた高校生もおり、今後の大学・香美市におけるものづくり活動の活発化に期待が持てる結果となった。



図1 オープンキャンパスでの展示会の様子

10月に行われた大学祭においても、ロボット製作・操縦体験と水ロケットの製作・打上体験を行った。図2に大学祭における体験の様子を示す。

また、12月に行われたキャンパスイルミネーション点灯式にて、来場された子供たちを対象に電子オルゴールやLEDランプの製作を体験してもらった。図3に、イルミネーション点灯式でのワークショップの様子を示す。

どちらもたくさんの子供たちに来ていただき、学技術への興味を持ってもらえるきっかけになったと感じた。



図2 大学祭でのロボット・水ロケット体験の様子



図3 キャンパスイルミネーション点灯式でのワークショップの様子

以上の展示・イベントを通して、事業目的に記載したものづくりや科学技術に触れてもらい、関心を高めてもらうといった目的を達成できたのではないかと考えている。

様式 8

## 収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	内容説明
補助金収入	272,869	272,869	令和7年度高知工科大学地域活動奨励事業補助金
自己資金		145	
小計	272,869	273,014	

支出の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	内容説明(物品名等)
物品費	272,869	273,014	各種エンドミルドリル、3Dプリンタメンテナンス品、3Dプリンタ材料、はんだ付け一式、ミニホワイトボード など
印刷製本費			
保険料			
使用料および賃借料			
旅費			
手数料			
その他費用			
小計	272,869	273,014	